

# 家畜衛生だより

令和2年2月号

紀北家畜保健衛生所

TEL 073-462-0500

紀南家畜保健衛生所

TEL 0739-47-0974

東牟婁支所

TEL 0735-58-1481

## 県内にアカバネ病ウイルスが侵入

吸血昆虫（蚊、ヌカカ、ダニなど）によって媒介され、脊椎動物に伝播されるウイルスのことをアルボウイルスと総称します。


アルボウイルスのうち牛流行熱、イバラキ病、アカバネ病、アイノウイルス感染症、チュウザン病は、全国で毎年6月、8月、9月および11月の年4回、未越夏のおとり牛の抗体検査を実施し、各地域での流行状況の予察をしています。


本年度の調査において、県内で11月に採血した個体で、アカバネ病に対する抗体が上昇（陽転）しました。また、近畿全府県でもアカバネ病抗体陽転が確認され、本年度はアカバネ病のウイルスが近畿圏内に広く侵入したものと考えられます。

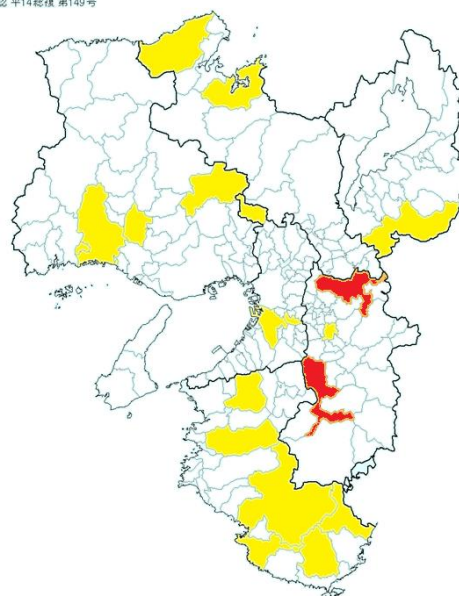
国土地理院承認 平14総推 第149号

令和元年度

アカバネ病抗体陽転地域

9月陽転 

11月陽転 



# 異常産ワクチンを接種しましょう！

アカバネ病について

症状：①抗体陰性の妊娠牛の胎子に感染→異常産（流産、早産、死産、体型異常）

②生後感染→脳脊髄炎

感染時期：媒介昆虫であるヌカカ等が活動する夏～初秋に感染

発症時期：①流産、早産は感染初期の10月頃

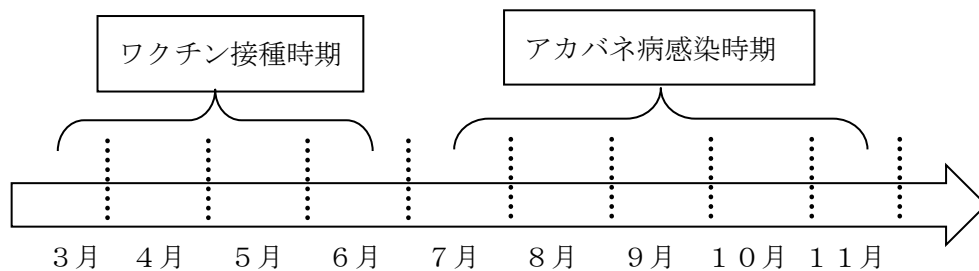
②体型異常は1～2月頃をピークに4月頃まで続発

予防：流行期前のワクチン接種

→吸血昆虫の活動が始まる6月頃までに接種することが重要！

牛群のアカバネ病ウイルス抗体保有率が30%以下になると、アカバネ病が多発する傾向があります。

ワクチン接種をご希望の方は家畜保健衛生所へご相談下さい。



この他に何かわからないこと等がありましたら、

最寄りの家畜保健衛生所までご連絡ください。